

HOP, STEP, JUMP in 標津

萌える海と大地 さわやか交流郷

9

No.475/2006

広報しべつ



巡回ラジオ体操で心も体もリフレッシュ

主な記事

◆^{まち}郷土の台所事情
財政状況の公表②

◆町民祭り「水・キラリ」
PHOTO DIGEST

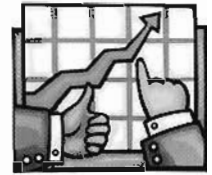
NHK全国夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会の公開生放送が7月29日、町営スケートリンクで開かれ町内外から体操愛好者約850人が集まりました。

同体操会は、全国43会場を回って現地から生放送。道内では4ヶ所で開かれ、本町は24年ぶりに総合体育館落成30周年記念事業として開催。午前6時30分、NHKラジオ体操指導員の西川佳克さんが「全国の皆さんおはようございます。今日は世界遺産知床の玄関口、道東の標津町からの放送です」と全国に呼びかけ放送開始。参加者は壇上の西川さんの動きに合わせて元気よく体を動かし心も体もリフレッシュしていました。

お知らせします

財政状況の公表②

ま ち 郷 土 の 台 所 事 情



前月号に引き続き、本町の財政状況をお知らせします。

今月号は、「平成17年度普通会計決算額を家庭の収支に例えた場合」や「長期財政推計と実際の決算額との比較」をお知らせします。

◆平成17年度普通会計決算額

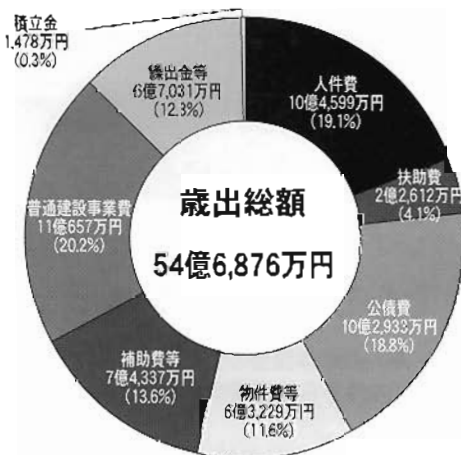
〔普通会計：財政の統計で使用する会計区分。本町の場合、一般会計と用地取得特別会計の合計。〕

歳 入 (1年間の収入額)

- 町 税**：町民税や固定資産税など皆さんから納めていただいた税金
- 繰入金・繰越金**：基金の取り崩しと前年から繰り越されたお金
- 使用料等**：各施設の利用料金や証明書発行の手数料など
- 地方交付税**：全国どこに住んでいても公平なサービスが受けられるように、国から所得税などの国税を一定割合で交付されたもの
- 国道支出金**：事業や事務を実施するために国や道から交付された補助金など
- 町 債**：事業実施のための借入金。町の借金
- 地方譲与税等**：国や道に納められた税金の一部が配分されたもの

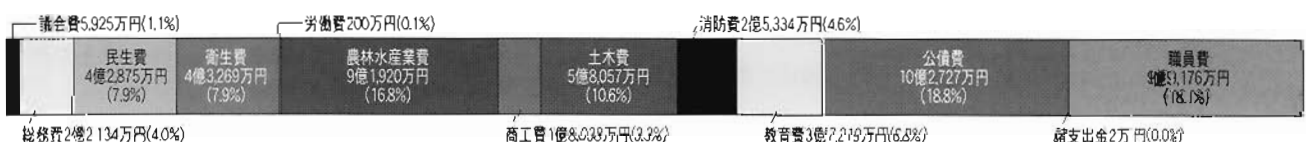


歳 出 (1年間の支出額)



- 人 件 費**：職員の給料や議員の報酬など
- 扶 助 費**：高齢者や障害者、児童への援助費など福祉関係の経費
- 公 債 費**：町債の元利償還金
- 物件費、維持補修費**：事業や施設の運営経費(委託料、光熱水費ほか)及び施設の維持補修経費(修繕料、除雪費)
- 補 助 費 等**：各種団体への補助金、交付金や保険料など
- 普通建設事業費**：道路や建物の建設事業費や土地購入費など
- 繰 出 金 等**：各特別会計へ制度上または収支不足を補うために支出するものなど
- 積 立 金**：各基金への積立金、町の貯金

目的別の歳出区分



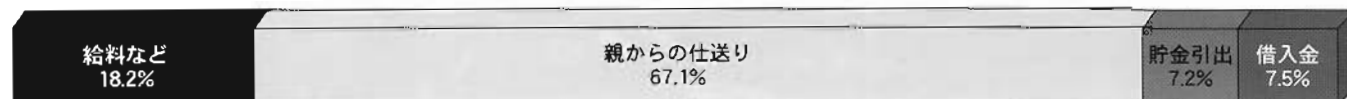
◆まちの家計簿【町の決算を家庭の収支に例えると…】

家庭の収支と町の収支では、仕組みが異なるため単純には比較できませんが、参考として前ページの平成17年度普通会計決算額を年収500万円の家計に例えてみました。



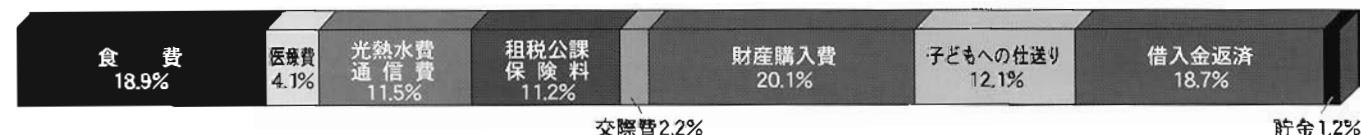
収入の部

収入科目	収入額	町の科目分類
給料などの収入	910,000円	町税、使用料など
親からの仕送り	3,352,000円	交付税、国補助など
貯金引出、前年繰越	361,000円	繰入金、繰越金
借入金	377,000円	町債（借換分を除く）
計	5,000,000円	



支出の部

支出科目	支出額	町の科目分類	支出科目	支出額	町の科目分類
食費	948,000円	人件費	財産などの購入費	1,003,000円	普通建設事業費
医療費、介護費	205,000円	扶助費	子どもへの仕送り	607,000円	繰出金、投資・出資金
光熱水費、通信費	573,000円	物件費、維持補修費	借入金返済	933,000円	公債費（借換分を除く）
租税公課、保険料	564,000円	補助費等（負担金など）	貯金積立、翌年繰越	58,000円	積立金、収支差引
交際費	109,000円	補助費等（補助金など）	計	5,000,000円	



◆財政推計と比較してみました

昨年10月に作成・公表いたしました「長期財政推計」と「実際の決算額」を比較してみました。（長期財政推計は、「市町村合併問題」を考えていただく資料として、平成15年9月に作成・公表し、平成17年10月に推計環境に合わせて改定しております。）



◇長期財政推計(平成17年10月改定版)

区分	平15	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25	平26
収入	66.0	58.6	54.5	50.5	48.9	48.8	48.5	48.1	47.2	47.1	46.9	46.7
支出	66.8	61.1	56.1	51.8	50.7	49.5	48.9	48.0	47.3	47.1	46.8	45.5
差引 (単年度収支)	△0.8	△2.5	△1.6	△1.3	△1.8	△0.7	△0.4	0.1	△0.1	0.0	0.1	1.2

（単位は「億円」、△は「マイナス」です。なお、収支がマイナスとなる場合は、基金を取り崩して充てるため実際には赤字になりません。）

◇決算状況(単年度収支)

区分	平15	平16	平17
収入	66.0	58.6	54.7
支出	66.8	61.1	54.7
差引 (単年度収支)	△0.8	△2.5	0.0



上記の財政推計では、平成17年度の単年度収支を1億6千万円のマイナスと見込んでおりましたが、人件費削減やサービス見直しなどの行財政改革効果により、決算では±0となりました。



単年度収支

歳入決算額から「前年度繰越金」と一般財源の不足を補う「繰入金」を除いて、1年間の収支を計算したものです。

しかし、この財政推計には、今後予定される地方交付税の制度改正などは考慮していないことから、財政制度の行方によっては、推計よりも厳しい行財政運営が考えられます。

儀式

- ① ウラップ川源流で、祭りのテーマである「水」に感謝し守り受け継ぐための儀式に向かう標太と津々ら一行
- ② 冷たい源流に入り竹の水路を渡し、水取りの「授水の儀式」を行う水守衆
- ③ 各山車の頭にウラップ川源流水を分水する「分水の儀」
- ④ 曳山巡行に備え各山車に魂を入れる「入魂の儀」



炎天下の中、優勝賞金10万円を目指し47チーム373人が参加した第10回標津国際水中バレーボール大会。本町の「どんぐりチーム」が悲願の初優勝! (本町初)

水中バレー



8チーム(町内3チーム・町外5チーム)166人がパワーあふれる最高の踊りを披露。第2ステージでは、参加チーム全員による総踊りで会場の熱気は最高潮。

キラリ・ソーラン



人が輝き

ふるさと

標津が燃えた 〈2006. 8/5. 6〉

歌♪

透明感ある歌声が響きわたった、本町出身のフジモトタカコさんのライブ（上）。歌の饗宴では、デビュー曲「涙ぐらし」を熱唱する角川博さん（中）と、コロムビア・ローズさん（下）。



曳山巡行

キラリ音頭に合わせて、子供の夢を描いた山車(上)など5基、その曳き手、踊り手による「曳山巡行」。日中の暑さが残る中、約1,100人の参加者は汗だくになりながらも山車と浴衣踊り(中)半天踊り(下)が華やかに隊列を組みサーモンパークを目指し練り歩きました。今年の祭りは、2日間で過去最多となる約5万人の人出となりました。

★「水・キラリ」の写真をあずかる併設の「ふるさと館」で展示しています。写真を希望される方は実費で購入できます。詳しくは祭り事務局（商工観光課）まで。

しべつ「海の公園」オープン祝う

「海を活用し海と親しむ」しべつ「海の公園」の部分オープンセレモニーが八月一日、同公園イベント広場で開かれ、関係者約百人が見守る中でテープカットが行われ、その後、早速一般開放されました。

中心商店街沿いの海岸は、以前約二百メートルに及ぶ砂浜が広がっていました。

しかし、昭和四十年頃から序々に侵食が進み、消波ブロックなどの侵食防止を行ってきたものの、抜本的な解決には至りませんでした。このため、平成三年には、当地を調査した建設省の担当者に「日本一の侵食海岸」として断じられたことから、国の補助事業によって、北海道が事業主体となり平成四年に標津漁港海岸環境整備事業として着手されました。

今回は平成十四年から、町が海岸部と一体となった背後公園の整備を進めていたオートキャンプ場と釣り突堤（関連記事同頁下段）

などの施設がオープン。

海岸部分の緑地広場や砂浜ビーチ、センターハウスなどの残る施設整備は平成二十二年に完成を予定しています。

部分オープンを記念してテープカット



金澤町長は「多くの方に愛され、親しまれる交流拠点と地域の活性化の施設として大切に守り育てて行かなければならない」と挨拶し、来賓や子供たちによってテープカットが行われオープンを祝いました。

オープン記念イベントで釣り体験

八月一日、「海の公園」方など、同体験塾会員からオープン記念イベントで、指導を受け、大物をねらって仕掛けを海へ投げつけていました。魚を釣り上げるもの釣りが体験が開かれ親子連れ約六十人が参加しました。子供たちは、用意された釣り竿に仕掛けや餌の付けがあがっていました。

海の公園に大勢のキャンパー

八月一日にオープンしたしべつ「海の公園」は人気上々で二十一日現在、延べ六百四十二人のキャンパーが訪れています。

キャンプ場ガイドで知り事前に予約した人は「国後島や知床連山の眺望は絶景日まで開設しています。

忠類川でスポーツフィッシング

今年で、十二年目を迎える忠類川サケ・マス有効利用調査が、八月一日から始まりました。

サケ・マスの川釣りは水産資源保護法で禁止されていますが、平成七年に全国で初めて調査目的が認められます。



高橋知事「まちかど対話」で来町

高橋はるみ知事が各市町村に赴き、広く各界各層の道民や市町村長と直接対話や意見交換を行う「まちかど対話懇談」が八月十日、町生涯学習センターで開かれました。

同懇談は、「サケによる地域づくり」をテーマに、水産業界が漁獲から市場・加工・流通まで一貫した高度衛生管理システム「地域ハサップ」と自然や基幹産業を生かした体験観光「エコ・ツーリズム」に取り組んでいる関係者各三人の六人が一人ひとり活動内容などを紹介しました。

「もてなしステップアップ百運動」に取り組んでいる町旅館組合吉田組合長は「毎日の仕事の中で、百項目を掲げて点検することは大変ですが、たまに手抜きをしながら(笑いが起こる)お金を掛けないで、手間を掛けることをモットーに館内の整理整頓に心がけています。常連客からは、ずいぶん広かったんだねと言わ

れました」と紹介すると知事を初め会場内から笑いがおこり和やかな懇談となりました。

知事は「北海道の活性化の方向性は地産地消であり、それを一歩進め産消協



懇談後高橋知事と記念撮影

働(生産者と消費者(加工業者含))により、北海道の中で素材に加工度や付加価値を高める取り組みを行っています。地域の異業種の方と議論する中でサポートして行きたい」などとコメントをしていました。

樹木博士に認定

森林に親しんでもらおうと、町と根釧東部森林管理署が七月十八日、ポー川史跡自然公園キャンプ場で「子供樹木博士認定会」を開きました。

同認定会に、川北、古多、薫別中学校の二、三年生十八名が総合学習の一環として参加。葉の特徴から木の種類を見分ける方法を教わり、同公園内に自生するミズナラなど二十種類の樹木の名前を当てる認定試験を受け、生徒全員が樹木博士の称号を取得しました。



薫別の文化を伝えよう

郷土芸能を後世に永く残し伝えようと薫別餅つき踊りを、薫別老人クラブ会を創る会(若杉将志会長)が七月二十一日、薫別小学校体育館で「薫別餅つき踊り」を初披露しました。



標津高校祭が「あすばる」で開催

「MORE THAN THE BEST」革命をおこせ」をテーマに標津高校祭が七月二十二日、二十三日、町生涯学習センターなどで開かれました。



標津中学校女子団体全道優勝 卓球部 十六年ぶり 三年連続 全国大会出場

〔標津中学校剣道部〕

第二十七回北海道中学剣道大会が七月二十七日、二十八日、札幌市中央体育館で開かれ標津中学校剣道部が女子団体の部で十六年ぶり二度目の全道優勝を果たし、八月十七日から徳島県鳴門市で開催される全国大会への切符を獲得しました。

登録メンバーは、斉藤瑞希さん（二年）、花田美月さん（二年）、長谷川知絵さん（三年）、谷内美月さん（二年）、長谷川里絵さん（三年）、平井安奈さん（三年）、川口絵美さん（二年）の七人が持ち前の実力を十分に発揮し熱い戦いを繰広げ、予選リーグを四戦全勝、決勝トーナメント準決勝、清里町立清里中学校を四勝一分けで下し、決勝は前年度優勝の北広島市立大曲中学校に三勝一敗一分けで圧勝。全道各地の代表

十七校の頂点に輝きました。監督の蛇名武宣教諭は

女子個人戦では、斉藤瑞「メンバー七人は、小学生



全国制覇 目標！（剣道部）

希さん（二年）が準優勝と健闘し団体と個人の両方で全国大会に臨みます。主将の長谷川里絵さんは「北海道代表の自覚を持って優勝を目標に全力で頑張ります」と意気込みを語っ

から剣道を始めており基本がしっかりして体力もある。全国に標津の名をとどろかせてきます」と決意を語っていました。

れる全国大会へ三年連続となる出場権を獲得しました。登録メンバーは、和田さやかさん（三年）、門脇麻衣さん（三年）、中野文絵さん（三年）、今野瑞保さん（二年）、神内彩花さん



決勝リーグ進出 目標！（卓球部）

〔標津中学校卓球部〕

八月四日から六日まで第三十六回北海道中学校卓球大会が旭川市総合体育館で開かれ、全道の強豪十八校出場した女子団体の部で全道初制覇し、八月二十二日から香川県高松市で開催さ

（二年）、菅原有紀さん（二年）、渋谷美里さん（二年）の七人。予選リーグの第一ステージを二戦全勝。代表決定リーグの第二ステージでは、

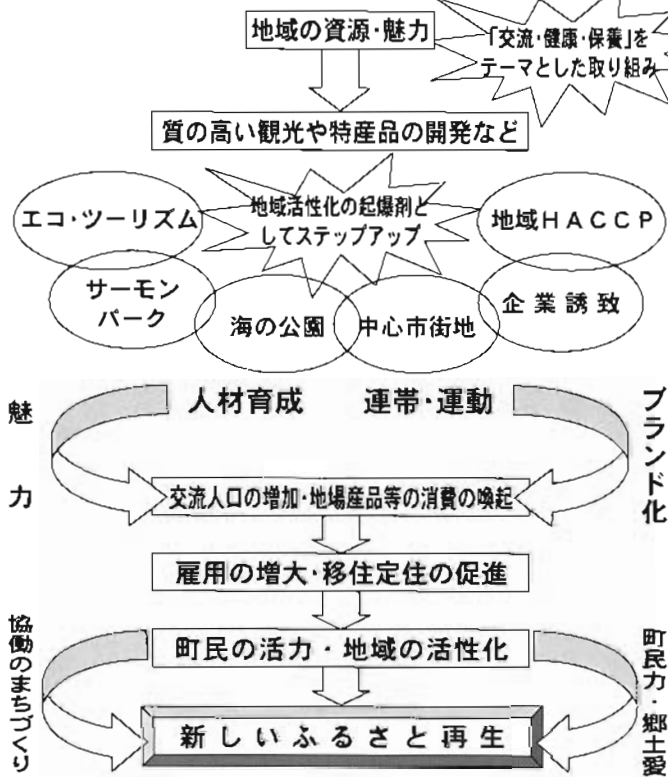
標津中学校、美唄東中学校、興部中学校の三校が二勝一敗で並ぶ大接戦となり、勝率〇・〇二ポイントの僅差で二位の美唄東中学校を交わし全道一に輝きました。昨年は準優勝、一昨年は三位と同校卓球部の全道でのレベルの高さを感じます。

女子個人戦シングルでは、中野文絵さん（三年）が準優勝と三年連続で個人・団体両部門で全国大会出場となります。主将の和田さんは「全道大会優勝はとても嬉しいです。全国では決勝リーグに進めるよう頑張ります」と全国大会での目標を語っていました。

監督の木庭さち教諭は「暑さの中、生徒各自で体調管理を行い自分の役割を果たしとてよく頑張りました」と選手の健闘を称えていました。

～国の「第4次地域再生計画」に応募し認定されました～ 町経済の活性化と雇用情勢の回復を 目指した「標津新ふるさと再生計画」

「交流・健康・保養」をテーマとして、地域の資源と魅力を最大限に活用した「標津新ふるさと再生計画」



金澤町長(写真左後)が認定授与式後、小泉総理大臣と記念撮影



【玉】 が地域のニーズに対応したメニューを用意して、意欲的にあふれた地域を応援する地域再生計画の第四次認定において、本町が提案した「標津新ふるさと再生計画」が、厚生労働省の雇用創造に自発的に取り組む市町村を支援する地域提案型雇用創造促進事業（パッケージ事業）に認定されました。

道内十市町村を含む、全国八十二市町村が認定され、七月二十七日、首相官邸大ホールにおいて小泉総理大臣から金澤町長に認定書が授与されました。

同計画は、「交流・健康・保養」をテーマに本町の資源や魅力を活用し質の高い観光や特産品開発などの取り組みを活性化の起爆剤として、現在低迷している各産業や既存の観光施設であるサーモンパークや海の公園と中心市街地及び企業誘致などに連携・連

動させるものです。そのために、パッケージ事業を活用し、安心・安全で付加価値の高い特産品、魅力ある観光商品を開発できる人材育成を行うものです。これにより交流人口の増加や地場産品の消費の喚起し、雇用を増加させ、移住・定住の促進を図っていきます。今住む町民も当町を訪れる交流者も活力と魅力を感じる標津町となるために、「交流・健康・保養」のテーマを各施策に取り入れ、郷土愛と経済の活性化に向け新しいふるさと再生を目指すものです。この認定によって、町内経済の活性化と雇用創出の対策としての人材育成や能力開発研修事業が、本年度から平成二十年の三カ年で約四千六百万円を国から百割交付を受け実施されます。

歴

史小説家の濱田浩
さんは、千葉県や
東京都の小中学校
教諭を経て、今年三月、筑波
大学付属小学校を中途退職。
三十年、住んでいた千葉県か
ら忠類の国道335号線沿いに住
宅を建てて居住しています。

vol. 50



濱田 浩 さん
(字忠類)

HIROSHI HAMADA

「一日も早く地域に とけ込みたい」

「平成八年に最愛の妻を亡くし、そのやりきれない想いを何かに表そうと書き始めたことがきっかけです。それまでは小説を読んだこともなかった」と語っていました。

歴史小説を書き始めて五作
目、平成十二年に「北夷の海」で歴史文学賞を受賞し、念願であった歴史小説家として認められました。

年八月、町PTA連合会研究大会で町内の小学校生を対象に流木や粘土を使った公開授業の講師として招待されたのがきっかけです。

それ以来、毎年夏休みを利用して町内のホテルや上古多糠芸術文化拠点住宅で歴史小説の執筆活動を行いながら町内の小学校で造形授業を行うなど、何度も訪れるうちに、まちの自然が気に入って住宅を建てて住みたいと思うようになったそうです。

八月上旬から新居に住み始めた濱田さんは「標津の人は、温情があり人間的です。健康のため行っている散歩では、地域の方に声を掛けると明るく受け入れてくれるなど、ふところの深さを持つている方が多いです」また、「都会で体調を崩していたが、標津の水を毎朝一杯飲むと体に染透るのが分かるくらい、とても美味しく元気づきます」と語っていました。

現在は、歴史小説の執筆活動を行うかたわら、自宅の入り口に表札を兼ねたトーテムポールの製作に励んでいます。

私

は、将来大人になった
ら、医療関係の仕事に
就くことが夢です。

もともと、医療の仕事について興味があったし、特に医療のような仕事だと人と関わることができ、そして役に立てると思ったからです。

それに、せっかく仕事に就くのなら興味のある仕事が良い

だ必要な人がいると思ひます。そんな人達に余すことなく、手を差し伸べていくことが必要だと思います。

そして、他の人達と同じように暮らせる人が増えてくれたらいいと思います。自分が何かすることによって他の誰かの役に立つことができる。そんなところが医療の良いところだと思います。

My Dream

私・の・夢

vol.51



なべ えみり さん
渡 部 恵美理 さん
(標津中3年)

「医療関係の仕事がしたい」

いし自分が働くことによって他の誰かを助けることができたり、誰かの役に立てる、ということはとても良いことだと思うからです。

そして将来そんな風になれることができたなら、私はどんな人にも献身的に接することができたらと思います。

社会には、人の手がまだま

私もぜひ、そんな仕事にたずさわりたいです。

そのためにこれから勉強を頑張つて夢を実現させたいです。あと、できれば標津に戻つてきて、地元で役に立ちたいと思っています。

◇ ◆

次号は、古多糠中学校の生徒の「夢」を紹介します。

もっと広げよう!

ボランティアの輪 ③



ボランティアの方々が 高齢者スポーツ大会に協力!!

お手伝いをしました。
用具係やゴール係といった
役割のなか、選手である高齢
者が安全にスポーツや交流を
楽しむことができるようにボ
ランティアの方々も一緒にな
って盛り上げてくれました。



鈴を落とすコツを教えるボランティア

七月二十八日、町社会福祉
協議会主催による高齢者スポ
ーツ大会が川北中学校グラ
ンで行われ、民生児童委員や
老人相談員、町内会、個人ボ
ランティア登録の方など、十
八人がボランティアで運営の

玉入れ競技のかごを支える
ボランティアは、紅白の玉を
かごを目がけ投げ入れるた
びに土が頭に降りかかりなが
らも、チームの勝利を願い声
援を送っていました。

ボランティアは「人とのつ

ながり」をもつこと
ができる活動です。

今回のスポーツ大
会を通じて、高齢者
とボランティア、ボ
ランティア同士など
の出会いにより交流
の輪が広がりました。
みなさんも、世代
間交流でふれ合いを
共有してみませんか。

来年度も、多くの
ボランティアの協力を
お願いします!!



ふれあい 生きいき

サロン・ひまわり 活動報告

高齢で独居の方や家族がいても日中1人で過ごしている方など、普段外出の機会に恵まれない方を対象に、気軽に足を運びお茶を飲みながらお話する場として、6月から始まった「ふれあい・生きいきサロン・ひまわり」。現在、参加している高齢の方は4人、ボランティア2人で毎週火曜日に活動しています。

最近、料理が得意なボランティアと参加者が一緒に昼食をつくっています。一人で食事をとることが多い参加者にとって、笑い話を交えながらの昼食作りは毎回サロンにくる楽しみとなっているようです。



みんなで作るカレーライス

定期的な外出やボランティア・参加者とおしゃべりは高齢者の介護予防に大きな効果があります。
参加者とおしゃべりして笑いたい! 料理が好き! という方は、ボランティア活動を試みませんか?

★お問い合わせは、社会福祉協議会
☎82-1515(担当:大橋)まで。



地域で・気軽に・楽しくできる仲間づくり♪

環境衛生

し尿の汲み取りの申込みは忘れずに

10月のし尿の汲み取り実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申込みください。

■汲み取り実施地域

川北全域、北標津、西北標津

■申込期限 9月25日(月)

★申込み・お問い合わせは、住民課(担当:小野瀬、吉田)まで。

犬や猫を飼う場合はマナーを守って

犬や猫などのペットの飼い方(マナー)に関する苦情が多く寄せられています。

「放し飼いになっていて吠えられた」「暑い時期で臭いがひどい」など、ほとんどが飼い主の飼い方のマナーについての苦情です。

ペットを飼う場合は他人に迷惑をかけないように心掛けましょう。

—住民課—



会社も、お店も、学校も、病院も。
**事業所・企業
統計調査**

平成18年10月1日(日)

9月下旬から調査員がお伺いします。

～すべての事業所が対象です～

これからのまちづくりのために、10月1日現在のすべての事業所・企業を対象として、全国一斉に調査が行われます。

9月下旬から調査員が町内各事業所に調査票をお届けに伺います。必ずお受け取りいただき、記入もれのないようご協力をお願いします。

★お問い合わせは、企画政策課(担当:本間、上田)まで。

交通・防災

「秋の全国交通安全運動」が始まります

■期 間 9月21日～9月30日

■重 点

- ・スピードの出し過ぎと飲酒運転の防止
- ・高齢者の交通事故防止
- ・夕暮れ時と夜間歩行中、自転車乗用中の交通事故防止
- ・後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

—中標津警察署・住民課—

不正な訪問販売にご注意を

最近、道内各地で住宅用火災警報器や消火器などの不正な訪問販売の情報が多数寄せられていますので十分ご注意ください。

■不正な訪問販売の手口

- ①「消防署から委託を受けて販売している」
- ②「住宅用火災警報器を設置していないと、火災になったときに火災保険がおりない」
- ③「住宅用火災警報器を設置しないと罰則がある」
- ④「消火器の使用期限が切れているので使用できない」
- ⑤「消防または役場から来ました」
- ⑥契約の内容を確認せずにサイン・押印を迫る
- ⑦事前に金額を言わない

このような言動で契約書にサインを求めてきます。おかしいと思ったら、その場でサインや押印はしないで、家族や近所の方に相談するか、消防署に問い合わせください。

—標津消防署—

9月の健康相談日程

●乳幼児相談

29日(金)

[9時～10時・13時30分～14時30分/ひまわり]

※午前は13ヵ月児 午後は4・7・10ヵ月児対象

●2歳児相談

29日(金)

[9時～10時/ひまわり]

※その他の健診・相談は個人に通知します。

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎82-1515)まで。

町長の動静

(7月21日～8月20日)

【7月21日】

根室支庁管内四町の自治を考える会ほか(中標津町)

【7月24日】

反核平和の火リレー表敬訪問対応

【7月25日】

標津町障がい者福祉計画策定委員会

【7月27日】

地域再生計画認定書授与式(東京都)

【7月29日】

NHK夏季巡回ラジオ体操「みんなの体操」

【8月1日】

しべつ「海の公園」部分オープンセレモニー

雪印乳業㈱中標津工場長来町

【8月5日～6日】

標津町民祭り「水・キラリ」参加

【8月7日】

根室北部廃棄物処理広域連合臨時議会(別海町)

【8月10日】

雪印乳業㈱新工場建設地鎮祭(中標津町)

北海道知事まちかど訪問対応

【8月11日】

標津町殉公者追悼式、標津町慰霊祭

第3回標津町議会臨時会

【8月13日】

名誉町民等物故者参拝

【8月14日】

標津漁協第57回魚魂大祭

＜以上主なもの＞

国民年金は、
あなたが
主人公です

みんなで加入し、みんなで支える“国民年金”

老齢基礎年金

Q & A

Q 老齢基礎年金の繰り上げ受給は何歳から？

A 原則65歳から受け取れますが、希望すると60歳以降いつからでも受け取ることができます。(64歳以前は減額されます)

Q 繰り上げ受給の率は？

A ・60歳で70% (30%減額)
・61歳で76% (24%減額)
・62歳で82% (18%減額)
・63歳で88% (12%減額)
・64歳で94% (6%減額)

Q 繰り上げ受給をするとき注意することはありますか？

A ・病気やケガで障害になっても障害基礎年金は受けられません。
・寡婦年金は受けられません。
・65歳前に遺族厚生年金や遺族共済年金を受けられるようになったときは、老齢基礎年金との選択になります。
・請求後、高齢任意加入はできません。

せん。

Q 繰り下げ支給は何歳から？

A 66歳以降から受け取ることができます。

Q 65歳で受給したいと考えていますが、60歳から受給した場合とどのように違いますか？

A 76歳以上受け取ることができるとしたら、65歳から受け取った方が有利です。

Q 繰り下げ受給の率は？

A ・66歳で108.4% (8.4%増)
・67歳で116.8% (16.8%増)
・68歳で125.2% (25.2%増)
・69歳で133.6% (33.6%増)
・70歳で142% (42%増)

Q 繰り下げ受給をするとき注意することはありますか？

A 繰り下げをした場合、振り替え加算も支給停止になりますので、振り替え加算の多い方は不利になる場合があります。

社会保険事務所相談開設日

▷日時 9月19日(火)・20日(水)

1日目/午後1時～午後5時・2日目/午前9時～午前11時30分

▷場所 中標津経済センター

※ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお越しください。

★相談・問い合わせは、お気軽に住民課(国民年金担当：杉本)まで。

9月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです) (有料)	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみ 空き・びん ペット ボトル・トレー・ 新聞・雑誌	資源ごみ 密着包装(紙) 容器包装(プラ) 紙バック段ボール
川北全域・忠類・浜古多郷・薫別・崎無異 古多郷全域・北標津・西北標津	水・土	2日(土) 16日(土) 30日(土)	13日(水) 27日(水)	6日(水) 20日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町・伊奈仁	月・木	14日(木) 28日(木)	11日(月) 25日(月)	4日(月) 21日(木)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	1日(金) 15日(金) 29日(金)	12日(火) 26日(火)	5日(火) 19日(火)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

スポーツ

☆9月のスポーツ☆

■2日(土)

少年野球教室

[8時30分～町営球場]

■4日(月)・11日(月)

ヨガ講座

[16時～ひまわり]

■5日(火)・8日(金)

元気ハツラツ教室

[10時～川北体育館]

■7日(木)・8日(金)

ノルディックウォーキング講座

[18時～ひまわり]

■8日(金)・15日(金)

スポーツクラブ卓球教室

[19時～総合体育館]

■10日(日)

サーモン杯少年野球大会

[8時～町営球場]

バレーボール審判講習会

[9時～総合体育館]

■11日(月)・25日(月)

スポーツ体験教室

[16時～総合体育館]

■14日(木)・28日(木)

元気ハツラツ教室

[10時～鳩ヶ丘体育館]

■17日(日)

オホーツクマラソン大会

[9時～総合体育館前]

商工会長杯パークゴルフ大会

[9時～川北パークゴルフ場]

■23日(土)

町内中体連新人戦大会

[9時～総合体育館他]

スケート実技講習会

[14時～標津スケートリンク]

■24日(日)

管内卓球選手権大会

[9時～総合体育館]

■30日(土)

プールサイドまつり

[18時30分～町営プール]

町民協働により移住・定住の推進をしよう!!

現在、町では、人口の増加対策として移住・定住対策を推進しています。

しかし、この取り組みは行政だけで行うのではなく、町全体での取り組みが必要です。町民の皆さんとの協働により、移住・定住推進に向け盛り上げていき、これまで以上にまちの魅力を高め『住み良い町』として町外の方に発信することによって、多くの方に住んでいただけることを期待しています。

今回、その一環として、まちを挙げて移住・定住を推進する「移住・定住対策町民推進委員

会」を設置します。

同委員会は町民を代表する組織として、町内の各構成団体から委員を推薦していただくほか、すでに移住されている方も構成員となつていただき、移住・定住対策の推進母体としての役割を担っていただきます。

人口の増加が地域の価値を決めるわけではありませんが、多様な人材の流入が期待されるほか、町民の方との交流による地域づくり活動の活発化など、まちづくりにも大きな効果が期待できます。

★お問い合わせは、企画政策課（担当：小川、山田）まで。

郵便局

通常預金通帳の本人確認はお済ですか

通常預金通帳の備考欄に「本人確認済み」の表示またはご利用欄の確認の文字の上に「○」の表示があるものは、本人確認手続きが完了している通帳です。

これらの表示がない場合は、本

人確認の手続きをお願いします。

通常預金通帳およびお名前・ご住所・生年月日の入った健康保険証などのご本人であることを確認できる証明書類をお持ちください。

★手続きは、お近くの郵便局で。

J・クラシックコンサート

「となりのトトロ」や「風の谷のナウシカ」など、スクリーンミュージックを、ピアノ・ヴァイオリン・チェロの女性トリオが演奏。

■日時 9月7日(木) 開場18時 開演18時30分

■会場 あすばるホール

■入場料 前売券…大人2,000円、高校生以下1,000円
当日券…大人2,500円、高校生以下1,500円

■チケット取扱 あすばる、図書館、川北生涯学習センターなど

■主催 町文化ホール事業推進実行委員会

■共催 (財)北海道文化財団

■後援 標津町・北海道・北海道教育委員会

★お問い合わせは、あすばる（☎82-2900）まで。

戸籍の窓口から

(7月11日～8月10日届出分)

■ご結婚おめでとう

亀田 貴光さん・古沢 佳奈さん(緑 町)

■お誕生おめでとう

(保護者)

佐々木理胡ちゃん(新川上町) — 史・絵 美
竹野 康太くん(茶志骨) 邦 寿・明 子
大野 菜夏ちゃん(東川北) 正 喜・浩 子

■おくやみ申し上げます

勝 瀬 ゆ きさん(共栄旭町) 96歳
白 井 紀美子さん(曙 町) 56歳

(※ご家族の了承を得て掲載しています。)

寄付・寄贈

ありがとうございました

●町社会福祉協議会に——

・田中 トモさん
・竹本 年美さん
・聖友標津支所

●はまなす苑に——

・藤本 満さん
・屋敷 好子さん
・千葉 洋子さん
・標津山龍雲寺
・川北老人クラブ女性部
・小林理容店
・曙町内会婦人部

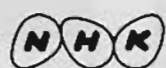
●標津病院に——

・与羽ふじ子さん
・竹本 年美さん
・谷 よし子さん
・小田嶋孝悦さん
・柴田 信子さん
・多田久美子さん
・橋本 喜伊さん

●あすばるに——

・木俣 創志さん

(※ご本人の了承を得て掲載しています。)



「ラジオ深夜便のつどい」 公開録音を観覧しませんか

「ラジオ深夜便」は、おなじみのアナウンサーや素敵な講師を迎えて、直接リスナーのみなさまとふれあう公開番組です。

■日 時 **10月13日(金)**

開場：午後1時

開演：午後1時30分(終演予定：午後4時)

■会 場 生涯学習センター「あすばる」

■内 容 第1部「こころの時代」講演会

講師：高橋良治(釧路市丹頂鶴自然公園名誉園長)

第2部「アンカーを囲むつどい」

アナウンサー：加賀美幸子、水野節彦

■放送予定 10月27日(金)

NHKラジオ第1放送 23:20～翌日5:00

F M放送 翌日1:00～5:00



加賀美幸子



水野 節彦

申し込み方法

●入場は無料ですが、整理券が必要です。(1枚で2人まで入場)

●必ず往復はがきでお申し込みください。

【往信用裏面】

①郵便番号②住所③名前④電話番号⑤申込人数(2人まで)

【返信用表面】

①郵便番号②住所③名前

※申し込み多数の場合は、抽選により10月6日頃までに整理券を郵送します。

(ご応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡のほか、番組やイベントのご案内、受信料のお願いに使用させていただく場合があります。)

●締め切り 9月26日(火) 必着

●申込み・お問い合わせ

〒085-8660 NHK釧路放送局「ラジオ深夜便のつどい」係

☎0154-41-9192(平日：午前10時～午後6時)

検診

「秋の子宮ガン検診」を実施します

子宮ガンは、年齢に関わらず発見されています。「自分だけは…」と思わず、日頃から定期的な受診に心がけましょう。

■日 時

9月25日(月) 午前9時30分から

■場 所 ひまわり

■対象者 20歳以上の女性

■受診料金

①子宮頸部検診(全員) 1,900円

②経膈エコー(希望者) 500円

③子宮体部検診 1,100円

※③は医師の診断で必要と判断された方のみ受診。

■検診結果 約1カ月後に受診者へ通知します

■申込期限 9月15日(金)

★申込み・お問い合わせは、ひまわり(☎82-1515担当：谷内)まで。

講習会

「危険物取扱者試験」 準備講習のご案内

根室北部危険物安全協会では、今年度第3回危険物取扱者試験の実施にあたり、次のとおり準備講習会を実施します。

■日 時 10月3日(火)・4日(水)

■場 所 中標津消防署講堂

■講習種別 乙種4類、丙種

■受講料

・会員(協会所属) 3,000円

・一般 5,000円

・学生 2,000円

※その他別途テキスト代1,400円が必要です。

■申込期限 9月29日(金)

★申込み・お問い合わせは、同協会(根室北部消防事務組合消防本部内・☎0153-72-9114)まで。

分屯地を開放します

陸上自衛隊標津分屯地では、創立49周年記念行事として、分屯地内を一般開放します。

■日 時 9月3日(日) 午前10時～午後2時

■内 容 ・装備品展示

・オートバйдリル ・ジープ試乗会

・模擬店、焼肉コーナーなど

※町内循環バス運行予定していますが、詳しくは今後のチラシやポスターでお知らせします。

★お問い合わせは、陸上自衛隊標津分屯地(☎82-2145)まで。

「書」に魅せられて

早

いもので、川北に戻
ってきってから二年が
経ちました。高校卒

業後、デザイン学校へ進学し、
インテリア業界の仕事に就
き、十年を東京で過ごしました。
その中で、東南アジアの家
具&雑貨の雰囲気合うP O
P A R T (広告) を作成す
る際に使用していたものが、
和紙と筆ペンでした。
人を和ませる柔らかい素材
の和紙と書く人によって個性
を表現出来る筆文字。色々な
場面で「書」に触れ、「書

道」へと惹かれていきました。

十年振りに家族と共に生活
をしながら、華道「小原流」
の教授である母親を客観的に
見ていて、環境の変化、年齢
を重ねても表現することを続
けていけたらと思ひ、言葉を
表現する「書道」を習い始め
ました。

小学生の頃、習っていた字
を習う「習字」とは違い、一
般の「書道」には「書」の楽
しみ方や表現手段が色々あり
ました。「書」には、音楽に
見られるリズム感や呼吸法が

合田 真由美さん Mayumi Gohda
川北共栄旭町 合田商店勤務



あり、絵画に見られる平面上
でのバランス美や奥行きがあ
り、筆を下ろしたら後戻り出
来ない緊張感があります。墨
には鎮静効果を持つものもあ
り、磨ることで心を落ち着か
せ、香りに包まれながら、一
心不乱に書くことで癒しの効
果があると言われています。

確かに書くことによって無
心の状態になるので、悩んだ
時や落ち込んだ時の雑念を払
うには良いかもしれません
ね。

筆を持つようになってか
ら、大切な人には必ず筆文字
で手紙を書いていきます。IT
時代といわれている時代だか
らこそ、手書きの筆文字が際
立ち携帯やメールで伝わらな
い気持ちもあるのかなと思
います。書く相手によって、
書体を創作するのも結構楽し
いものです。

「書」の魅力を多くの人達
に伝えられるよう、色々なも
のに目を向け、視野を広げな
がら、師範目指して日々精進
したいと思っています。

次の「まちの声」は滝本勇
さん(川北共栄旭町)です。

☆標津町民憲章☆

(昭和46年11月3日制定)

◇健康で働き楽しい家庭をつ
くりましょう。

◇自然を愛し美しい郷土をつ
くりましょう。

◇たがい助け合い暖かい社
会をつくりましょう。

◇心を豊かにし文化を高めま
しょう。

◇子どもの夢を育て平和な町
をつくりましょう。

編集のまど

▽天候に恵まれ二日間過去最多の五万人
の出入となった今年の町民祭り「水キ
リ」。特に二日目は、正午の気温が日陰で、
三十一度と今年最高気温。サーモンパ
ークのメイン会場では、産業と食・遊び文化の
伝承祭が炎天下の中で行われました。この
暑さを忘れるかのよう、国際水中パ
大会では、各選手が涼しさと優勝賞金を求
め、ずぶ濡れで暑い戦いを繰り広げ、今大
会は「どんぐりチーム」が優勝し開会以来
本町初となりました。優勝された「どんぐ
りチーム」の皆さんおめでとうござい
ます。優勝を逃したチームの皆さんの来年の健闘
を祈ります。(目)

▽好天のなか行われた「標津町民まつり
水・キラリ」。料飲店まつりやデイル
エスデイルに、冷えたビール・炭焼き
牛肉ステーキを求め、会場は連日大盛況。
曳山巡行では、五基の山車に千を超える町
民総踊りが市街を練り歩き、文字どおり
人が踊る「標津が燃える」まつりでした。
▽もう一つの「燃えた」出来事。全国高校
野球選手権大会、駒宮ナインの驚異のねば
りどハットとしたプレーが、全国・全道
の人々に感動を与えてくれました。「道産
子も、ここまでやれる」そんな思いにさせ
てくれました。標中剣道部や卓球部も全国
レベルの実力をつけています。「標っ子」
の今後の活躍が楽しみです。(目)

10月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終
了した方のみ受講できます。

■日 時 10月3日(火)13時30分～

■場 所 川北生涯学習センター

★お問い合わせは、住民課まで。

町内の交通事故

・人身事故 0件 (7)

・負傷者 0人 (7)

・死亡者 0人 (1)

・物損事故 13件 (103)

◇平成18年7月1日～7月31日まで
()は本年の累計

人のうき

・人 口 6,044人 (-4)

・男 2,941人 (-6)

・女 3,103人 (+2)

・世帯数 2,363世帯 (±0)

◇平成18年8月1日現在
()は前月比